

■SGS化学物質管理 セミナースケジュール

2021年10月14日

形式	開催予定日	セミナータイトル	予定時間	受講料(税別)	募集人数	内容	受付状況
ウェビナー Zoom	2021年10月15日(金)	化学物質管理③ TSCAおよびプロポジション65対応と 分析サービスの紹介	13:30~15:00	10,000円/1社4名様まで ※5名様以上別途	50名	米国TSCAのPBT 5物質の禁止が米国のみならず日本でも業界を騒がせています。2021年9月、EPAは、PIP(3:1)に関しての発効を、2022年3月まで延長すると発表しました。本PBT規制の概要を最近の状況を含めて解説いたします。 一方、プロポジション65は、米国カリフォルニア州で制定・運用されている法律です。ただし、米国市場での製品販売には、実質的に避けては通れない規制となっています。特異な規制のため、新たな視点での理解が必要です。本規制の概要と対応について、解説いたします。さらに、両規制についてのSGS提供サービスをご紹介します。 お申込はこちら: <a href="https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_V8zKqciXRxyYoYY9BmLoq">https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_V8zKqciXRxyYoYY9BmLoq</a>	募集中
ウェビナー Zoom	2021年10月29日(金)	各国RoHS-中国、サウジアラビア、UAE ※オマーンは状況により追加	13:30~15:00	10,000円/1社4名様まで ※5名様以上別途	50名	RoHS規制が、EU以外の多くの国で発効されています。中国、UAEはもとより、最近サウジアラビア、オマーンも規制の発表がありました。各国の規制は、EU RoHSを基に、独自の内容を定めています。中国、UAEのRoHS規制とともに、2022年から始まるサウジアラビアのRoHS規制の内容を解説いたします。また、オマーンのRoHS規制の情報も触れる予定です。	募集開始までお待ち下さい
ウェビナー Zoom	2021年11月12日(金)	中国VOC規制の概要と最新情報	13:30~15:00	5,000円/2名様まで	50名	2020年から中国にて段階的に発効しているVOC規制について、概要および各規制の内容を解説いたします。また、公表されたVOC規制に関する摘発事例についてもご紹介いたします。 本規制に関し、お客様から良く受けるご質問についても解説をいたします。 最後に、当社で実施している本規制に関連する受託試験についてもご説明する予定です。	募集開始までお待ち下さい
ウェビナー Zoom	2021年11月19日(金)	欧州RoHS/REACH最新動向 (CEマーキング適合支援サービス)	13:30~15:00	10,000円/1社4名様まで ※5名様以上別途	50名	欧州RoHS指令の適用除外の動向やREACH規則の最新の動きなど、知っておきたい最新の情報を紹介いたします。また、このセミナーでは、欧州への上市に必須のRoHS指令に関するCEマーキング取得の準備や支援サービスについてもご説明します。	募集開始までお待ち下さい
ウェビナー Zoom	2021年12月8日(水)	化学物質管理① 素材ごとの含有リスクとRoHS対応の効率化	13:30~15:30	50,000円/1社1名様 ※追加1万円/人となります	30名	もしかして鉛やカドミウムがどこかに入っているかも・・・心配したしたら切りがないのがRoHS対応。でも、それらが使われるには理由があります。 理由が分かれば気にするポイントが絞り込め、効率的、効果的な運用が可能になります。 効率的な含有検証を目的に作成されたIEC 62321 Part 2 の作成メンバーが、各物質ごとに具体的に解説します。	募集開始までお待ち下さい
ウェビナー Zoom	2021年12月15日(水)	化学物質管理② フタル酸エステルの移行リスク調査	13:30~15:30	50,000円/1社1名様 ※追加1万円/人となります	30名	RoHS対応は設計や調達の仕事・・・とも言えなくなったのがフタル酸エステル。製造過程での移行リスクへの配慮が必要です。本セミナーでは、お取引先の要求に対してもロジカルに説明できるよう、移行の必要条件に鑑みた方法論を解説します。また、チェックリストの作成方法や現場調査のポイントなど実際の工程調査で活用できる具体的なノウハウを開示いたします。	募集開始までお待ち下さい